

共同プレスリリース
日本と UAE の宇宙産業基盤の発展に向けた協力
(仮訳)

2025年1月14日、アブダビにおいて、武藤容治経済産業大臣とスルターン・アフマド・アル・ジャーベル産業・先端技術大臣は、両国の宇宙産業基盤をさらに発展させていくための可能性を探り、協力を拡大していくことを決定しました。この協力は、両大臣間、そして UAE 宇宙庁やその他の関係機関と連携する協力覚書（MOC）の枠組みの中で行われます。両者は、1年以内に MOC を締結し、署名することを期待しています。

これは、2022年9月に署名された両国間の包括的・戦略的パートナーシップ・イニシアティブの枠組みによるものであり、また、2024年12月12日にアブダビで開催された経済産業省、内閣府、日本宇宙航空研究開発機構及び日本貿易振興機構と、UAE 宇宙庁の共催による日 UAE 宇宙官民ワークショップの成果を受けたものです。このワークショップには、両国から約200名の宇宙関係者が参加し、近年開始された宇宙経済圏プログラムを支援する UAE 宇宙庁のイニシアティブに基づいたものとして、二国間の宇宙協力の深化に向けた重要な一歩となりました。

この戦略的パートナーシップは、UAE 宇宙庁のイニシアティブ、特に戦略的パートナーとの協力を通じて地元企業の設立と持続可能性を支援することを目的とした宇宙経済圏プログラムに沿ったものです。また、国内外のニーズに対応し、イノベーションを促進し、宇宙技術を商業的な事業に適用する統合的なビジネス環境の構築にも焦点を当てており、これにより多様で持続可能な知識経済の発展に寄

与することを目指しています。

また、両者は、両国の宇宙産業基盤の発展に向けたロードマップの策定やそのロードマップを実現するためのセミナー開催等に関して、議論を開始することも決定しました。